

地域振興推進費事業計画・自己評価書(平成30年度実績)

提出区分	実績					佐久地域振興局	
整理番号	8	課題区分	C				
実施機関	佐久地域振興局			担当課	所属	林務課	
事業名	いわずら佐久カラマツ推進事業				電話	0267-63-3154	
				E-mail	<a href="mailto:sakuchi-rimmu@pref.nagano.lg.jp">sakuchi-rimmu@pref.nagano.lg.jp</a>		
事業概要	目的 (目指す姿)	佐久地域のカラマツの有効利用、需要拡大による持続可能な林業経営					
	現状と課題	<p>当地域のカラマツは主伐期を迎え、今後、素材生産量の増が見込まれている。一方、カラマツ材の利用は、合板、土木用材が大半を占め、佐久カラマツの品質を活かし高付加価値が見込める建築材等への利用は進んでいない。</p> <p>現在、佐久カラマツの森林認証を推進し、ブランド化に取り組んでいるが、消費者等の認知度が低い状況である。将来持続可能な林業経営に向け、佐久カラマツの需要の拡大や高付加価値を図るためには、上下流の連携と森林所有者へ十分な還元を図ることが必要である。</p>					
	内容 (変更後の内容)	<p>○地域イベントを活用して、森林認証制度、信州プレミアムカラマツ、カラマツ製品等について、一般県民へPRを実施</p> <p>○林業・木材関係者及び一般住民を対象に地域産カラマツ材の利用拡大等に向けた森林フォーラム(講演会等)の開催</p> <p>○森林所有者、林業事業体、市場、工務店(建築士会等)等と連携した、佐久地域産カラマツ材の利用に向けた検討会・学習会等の開催</p> <p>○信州カラマツのブランド力の強化と森林認証制度の推進</p> <p>○消費者ニーズの把握と関係者との情報共有の推進</p>					
	事業期間	平成30年6月			～	平成31年3月	
	成果目標 (成果指標)	<p>○イベントの参加、出展2回、森林フォーラムの開催1回</p> <p>○検討会・学習会の開催 3回</p> <p>○県民の佐久カラマツの認知度向上及び利用拡大を図る。(H30目標 主伐面積90ヘクタール)</p>					
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考			
	森林フォーラム	地域産カラマツ材の利用拡大等に向けた森林フォーラム(講演会等)の開催	168,650				
	カラマツ製品PR事業	地域イベントを活用して、森林認証制度、信州プレミアムカラマツ、カラマツ製品等を一般県民へPRの実施	426,060				
	合計		594,710				
事業実績・成果	事業実績		事業の成果		評価		
	<p>○10/6 環境フェアin佐久においてカラマツ材等のPRを実施、11/23・24 東京スカイツリーにおいて上田地域振興局と連携しカラマツ等認証材のPRを実施</p> <p>○市町村担当者、財産区・区の役員、森林所有者、設計士や木材加工業者等を対象に検討会・学習会の開催(3回)</p> <p>○カラマツ家具、カラマツ小物製品等を購入し、合同庁舎内、イベント等でカラマツ製品のPRを実施</p> <p>○2/11 森林フォーラムIN佐久を開催、講演会によりカラマツ林業の推進、カラマツ製品のPRを実施</p>		<p>○カラマツ材製品のPRをし、利用拡大の契機とすることができた。</p> <p>○主伐及び再生林の推進に取り組み資源の平準化を進めることができた。(主伐面積 99.7ヘクタール)</p>		<p>○ 期待以上</p> <p>● 期待どおり</p> <p>○ やや下回る</p> <p>○ 期待以下</p>		
今後の方向性	引続きカラマツ材のPRを実施し、利用拡大とブランド化を図るとともに、主伐、再生林を進めて、持続可能な林業を推進する。						